

このまちの100年

「西新宿」

戦前期の新宿駅西口には、淀橋浄水場や専売局のたばこ工場など、広大な敷地の施設が広がっていました。戦後、淀橋浄水場跡地は副都心として開発され、京王プラザホテルを皮切りに、超高層ビル群が次々と建設、都内有数の超高層ビル街となりました。



大正期

新宿駅西側に専売局の淀橋工場が移転し、新たな活気をもたらした



昭和37年頃

京王線地下化前の風景。かつては甲州街道を走っていた



平成3年

副都心計画の一環として東京都庁舎が有楽町から移転してきた



昭和43年

新宿中央公園の中央広場から新宿駅西口方面を望む



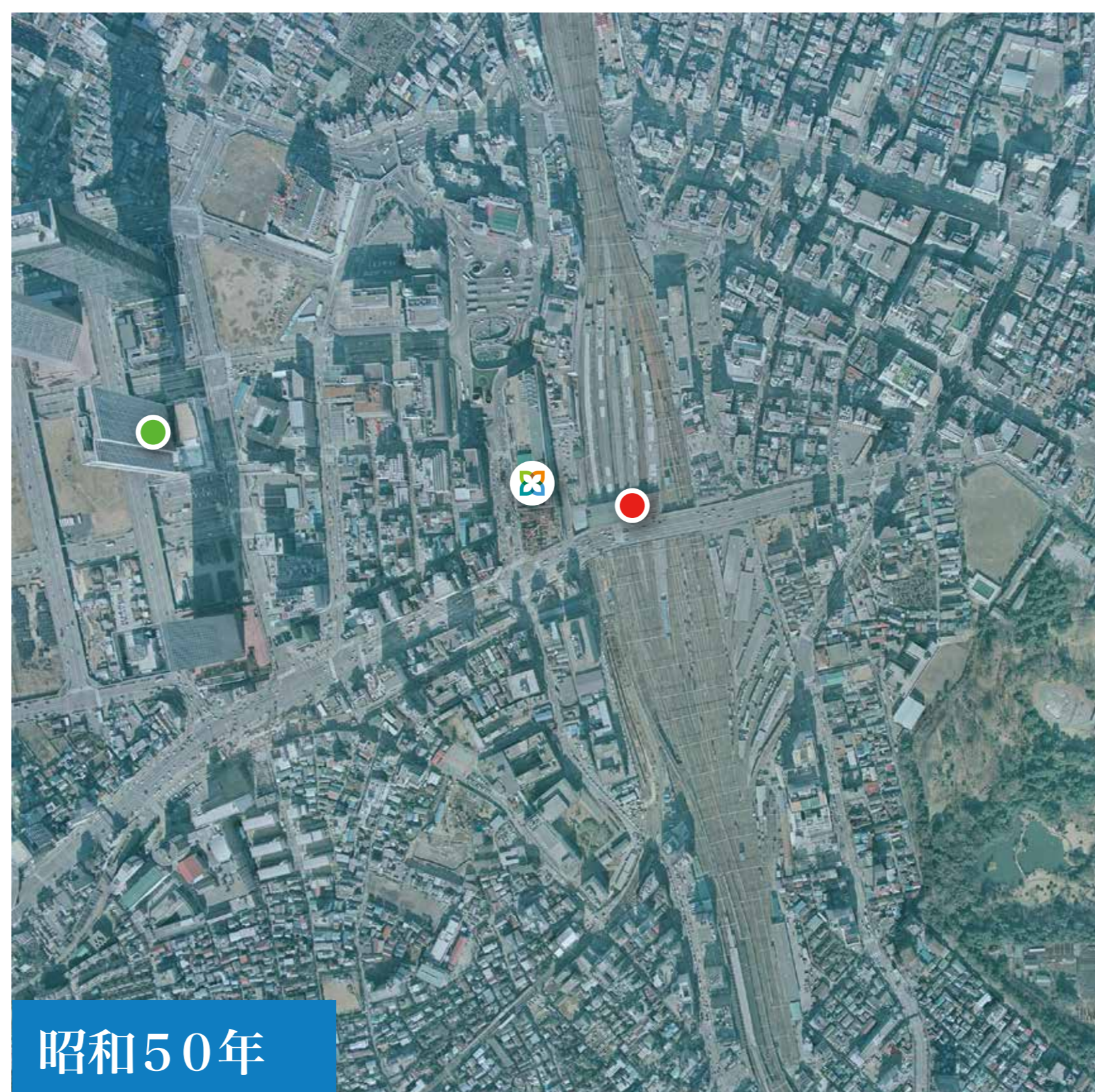
昭和45年

新宿初の超高層ビルである京王プラザホテル(写真右)。写真中央に淀橋浄水場の沈殿池などの跡地が見える

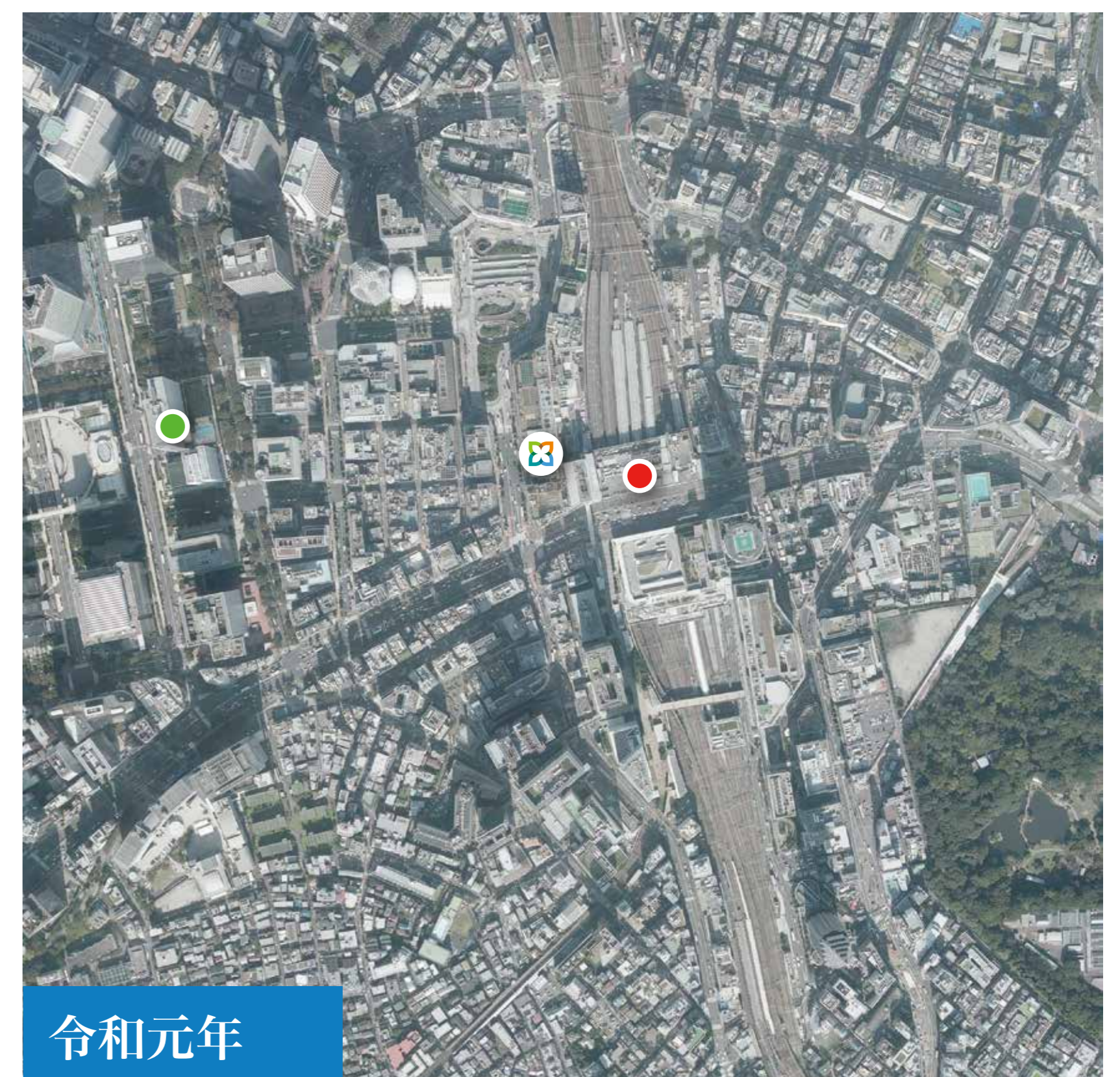
上空からみた西新宿エリア



昭和20年



昭和50年



令和元年

 : 淀橋浄水場
  : 京王プラザホテル
  : 新宿駅

出典：国土地理院「地図・空中写真閲覧サービス」(一部加工)

編集：株式会社コロモチ